



電気自動車普及協議会
Association for the Promotion of Electric Vehicles

会員各位

報道機関各位

2012年11月28日

電気自動車普及協議会
地域コンソーシアム委員会 委員長 鈴木高宏
同事務局長 服部光裕

「TECH Biz EXPO2012内セミナー」開催のご報告

拝啓 皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

電気自動車普及協議会(以下APEV)では去る11月28日(水曜日)、「TECH Biz EXPO2012」内セミナーをポートメッセなごや(愛知県名古屋市)にて開催致しました。

以下に概要をご報告申し上げます。

—記—

「TECH Biz EXPO2012」内セミナー

～電気自動車普及協議会(APEV)活動報告と中部地方における今後の展望～

日時:2012年11月28日(水曜日)10:30～12:30

場所:ポートメッセなごや(愛知県名古屋市)

参加者:電気自動車普及協議会正会員(法人会員)、賛助会員(個人会員)、事務局計

TECH Biz EXPO2012ご来場者

【プログラム内容】

1) モータースポーツ界におけるEVの役割と現状

～EVIにおけるパイクスピーク・ヒルクライム挑戦の軌跡～

田嶋伸博(電気自動車普及協議会 代表幹事)

報告内容:

冒頭電気自動車普及協議会について、「コンバージョンEVのガイドライン」の作成を中心とした活動のご報告。また本協議会の活動が認められ、国内外で支部・ブロック創設の動きが活発化し、この中部地区においても本日のセミナーを起点として活動を開始するという声明を発表。

後半は、パイクスピーク・ヒルクライム参戦について、プロジェクトスタート段階より映像を交えてご説明。今回、初のEVでの挑戦を試みましたが、来年以降も引き続き、EVの可能性を身をもって全世界にアピールしていくとの決意表明。

2) 地域コンソーシアム委員会について

服部光裕(電気自動車普及協議会 地域コンソーシアム委員会 事務局長・イーブイ愛知株式会社)

報告内容:

なぜEV普及に地域コンソーシアムが必要なのか。EVが進歩・普及していくには、社会基盤との連携協調や同業・異業問わず地域企業間での連携が不可欠であり、地域間の情報共有を引き続き行なっていく事が肝要。続いて活動実績、今後の活動について発表。

3) EVの今後について

榎本啓士様(金沢大学 准教授)

報告内容:

モータースポーツの観点より、「フォーミュラSAE」についてのご説明。フォーミュラSAEでの経験より内燃機関と電動モータのスペック比較、それらを活かしたEVのプラットフォーム化についての可能性。

4) 地元での事業報告(超小型モビリティ関係)

杉本祥郎様(タウンEV株式会社 代表取締役社長)

報告内容:

現在法制化が進む超小型モビリティについて自社での取り組みをご説明。また、超小型モビリティにとどまらず、あらゆる車両の電動化に寄与していく事を発表。

5) 地元での事業報告(EVコンバージョン関係)

中西良介様(イーブイ愛知株式会社 広報部長)

報告内容:

コンバージョンEVの市販に向けて自社での取り組みをご説明。PR活動やお客様からのお問い合わせを実数に基づいて発表。



代表幹事 田嶋伸博



地域C委員会 服部光裕



金沢大学 榎本啓士氏



タウンEV 杉本祥郎氏



イーブイ愛知 中西良介氏

— 以 上 —

*** 電気自動車普及協議会では引き続き、会員を募集しております。**

現在、電気自動車普及協議会には、下記の5つの委員会がございます。

1) EVコンバージョン委員会

2) EVビジネス情報委員会

- 3) 超小型モビリティ委員会
- 5) EV モータースポーツ委員会

- 4) 地域コンソーシアム委員会

お気軽に事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先:

電気自動車普及協議会 (Association for the Promotion of Electric Vehicles: APEV)

事務局 次長 田中 郁子 (タナカ イクコ)

〒160-0023 新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 8F

電話: 03-5325-3365 FAX: 03-5325-3366 E-mail: info@apev.jp Website: www.apev.jp